

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94700 市内遺跡発掘調査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・埋蔵文化財を保護し次代に伝える。	概要	・開発事業により影響を受ける埋蔵文化財を記録保存する。 ・保存活用に必要な遺跡の内容を確認する。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		2,940	2,095	2,140	2,140	1,707	△ 388
特定財源	国費 (埋蔵文化財発掘調査事業費1/2)	1,470	1,041	1,070	1,070	842	△ 199
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		1,470	1,054	1,070	1,070	865	△ 189
個票枝番	主な事業内容						
	試掘・範囲確認調査、整理	2,680	2,052	1,880	1,880	1,610	△ 442

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,195	2,180	2,180	40	
1,091	1,090	1,090	20	
1,104	1,090	1,090	20	
査定額	説明			
1,870				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・殿屋敷遺跡、峠遺跡、桑野遺跡の試掘確認調査の実施 ・広瀬城跡の現況測量の実施
評価等	・開発事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の照会対応、試掘調査等を実施し、埋蔵文化財保護を推進した。 ・広瀬城跡の国指定史跡に向けた測量成果を得ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・飛騨国分寺跡、馬場遺跡、十王堂遺跡等の試掘等確認調査の実施
評価等	・開発事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の照会対応、試掘調査等を実施し、埋蔵文化財保護を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課予算要求ポイント	・開発事業などに対応するための緊急目的の発掘調査 ・国の指導等による松倉城跡・広瀬城跡の内容確認調査
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94710 歴史資料購入事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郷土に関わる歴史資料の流出、散逸を防ぐとともに、市民の郷土学習に役立てる。	概要	・郷土に関わる歴史資料を購入する。
----	--	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29			H30		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,000	973	9,100	9,100	9,039	8,066
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	1,000	973	9,100	9,100	9,039	8,066
個票枝番	主な事業内容					
	歴史資料等の購入	1,000	973	9,100	9,039	8,066

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,000	1,000	1,000	△ 8,100	
1,000	1,000	1,000	△ 8,100	
査定額	説明			
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・郷土に関わる歴史資料の購入 購入資料件数 7件 流出、散逸を防いだ件数 7件
評価等	・郷土に係る貴重な資料の流出、散逸が防がれ、公有化により展示公開や研究等への活用がなされた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・郷土に関わる歴史資料の購入 購入資料件数 10件 流出、散逸を防いだ件数 10件 ・土地の公有地化 古墳周辺土地の買戻し 1件
評価等	・郷土に係る貴重な資料の流出、散逸が防がれ、公有化により展示公開や研究等への活用がなされた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・郷土の歴史資料の流失・散逸の防止、および市民の郷土学習のため、継続して購入する。 ・購入した郷土の歴史資料を、飛騨高山まちの博物館などの教育施設において展示し、市民へ公開する。

財務部査定の考え方	・要求どおり
-----------	--------

市長査定の考え方	・財務部査定のとおり
----------	------------

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94720 文化財保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・多様な文化遺産の保存と利活用による地域活性化を進めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承		
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2456								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で文化財を保存活用する活動を支援し、文化財の保存を図る。 ・文化財保護行政の円滑な執行 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存団体に対する助成 ・史跡や伝承芸能の保存団体の運営・活動に対する助成 ・文化財関係の協議会等への参加
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		9,654	9,346	8,810	10,643	9,302	△ 44
特定財源	国費 ()						
	県費 (無形文化遺産伝承事業費1/2、県移譲事務交付金)	87	1,068	68	68	1,085	17
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		9,567	8,278	8,742	10,575	8,217	△ 61
個票枝番	主な事業内容						
	文化財保護団体の保存活動事業に対する助成	7,615	6,557	7,713	7,546	6,462	△ 95
	無形文化遺産伝承事業補助金	942	2,000		2,000	2,000	0

4.平成31年度予算編成(Action)

		H31予算		実施計画額	
		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
		11,038	10,999	10,999	2,189
		1,068	1,085	1,085	1,017
			100	100	100
一般財源		9,970	9,814	9,814	1,072
査定額		説明			
		7,732			
		2,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 57件 ・伝統的建造物群保存地区保存会 11団体 ・高山祭屋台管理 1団体 ・からくり屋台管理技術伝承保存 1団体 ・高山祭屋台保存技術後継者育成 1団体 ・伝承芸能保存団体 20団体 ・市指定文化財管理 2団体 ・史跡保存団体 12団体 ・国指定文化財管理 8団体 ・無形文化遺産保存団体 1団体
評価等	・伝承芸能の継承や史跡の整備など、活動団体の積極的な文化財保護活動が行われ、多くの活動団体に利用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 57件 ・伝統的建造物群保存地区保存会 11団体 ・高山祭屋台管理 1団体 ・からくり屋台管理技術伝承保存 1団体 ・高山祭屋台保存技術後継者育成 1団体 ・伝承芸能保存団体 20団体 ・市指定文化財管理 2団体 ・史跡保存団体 12団体 ・国指定文化財管理 8団体 ・無形文化遺産保存団体 1団体
評価等	・伝承芸能の継承や史跡の整備など、活動団体の積極的な文化財保護活動が行われ、多くの活動団体に利用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課 予算要求 ポイント	・地域文化継承への支援 ・伝承芸能保存団体等に対する助成
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94725 指定文化財保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国・県・市指定文化財を保護し次代に伝える。	概要	・指定文化財の保存修理に対する助成
----	------------------------	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		8,960	8,921	5,000	5,000	4,146	△ 4,775
特定財源	国費()						
	県費(県指定文化財修理事業費2/3)		106				
	その他()						
一般財源		8,960	8,815	5,000	5,000	4,146	△ 4,669
個票枝番	主な事業内容						
	指定文化財の保存修理事業に対する助成						
	市指定文化財の保存修理	8,800	8,761	5,000	5,000	4,146	△ 4,615
	国指定文化財の保存修理						
	県指定文化財の保存修理	160	160				

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,795	5,100	5,100	100	
4,795	5,100	5,100	100	
査定額	説明			
4,600				
500				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・県指定文化財 飛騨東照宮おかめ舞獅子舞 ・市指定文化財 角正、宗猷寺本堂
評価等	・各文化財の状態を把握し、優先順位を決め、計画的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・修理等に対する文化財所有者のニーズは大きく、今後も事業を継続する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市指定文化財 立岩神社のどちの木、田上家住宅板塀・自動火災報知設備、岩船の滝お堂、玉水神社のスギの木
評価等	・各文化財の状態を把握し、優先順位を決め、計画的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・修理等に対する文化財所有者のニーズは大きく、今後も事業を継続する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・指定文化財の存続のための保存修理
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94750 伝統的建造物群保存地区保存事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・多様な文化遺産の保存と利活用による地域活性化を進めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承		
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区内における伝建物の保存整備及び非伝建物の景観復元を行い、伝統的な景観を維持する。	概要	・伝建地区内における伝建物の修理及び非伝建物の修景事業に対する助成等
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	66.3%	68.3%	75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職人件費を除く)		40,500	37,906	40,500	40,500	38,884	978
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	20,000	18,704	20,000	20,000	19,192	488
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		20,500	19,202	20,500	20,500	19,692	490
個票枝番	主な事業内容						
	伝統的建造物群保存地区修理修景事業に対する助成	39,900	37,355	39,900	39,900	38,302	947

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,867	40,500	40,500	0	
20,000	20,000	20,000	0	
20,867	20,500	20,500	0	
査定額	説明			
39,900	伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく補助			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・修理、修景 10件
評価等	・保存計画に基づき修理・修景を行い、町並み景観の整備を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保存計画に基づき、今後も継続実施する。 ・伝統構法木造建築物耐震化マニュアルの普及・啓発を進める。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・修理、修景 9件
評価等	・保存計画に基づき修理・修景を行い、町並み景観の整備を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・保存計画に基づき、今後も継続実施する。 ・伝統構法木造建築物耐震化マニュアルの普及・啓発を進める。

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課予算要求ポイント	・歴史的町並保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94755 伝統的建造物群保存地区防災対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・多様な文化遺産の保存と利活用による地域活性化を進めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承		
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2354								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区を災害に強い町並とするために、伝建地区の土蔵の修理や防災設備の整備を継続して実施し、防火能力の向上を図る。	概要	・伝建地区内の土蔵等修理事業に対する補助、防災設備の整備等
----	--	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	66.3%	68.3%	75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		103,168	89,827	40,560	38,560	30,626	△ 59,201
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	52,000	44,252	20,000	19,000	15,289	△ 28,963
	県費 ()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			1,000	1,000	1,000	1,000
一般財源		51,168	45,575	19,560	18,560	14,337	△ 31,238
個票枝番	主な事業内容						
	伝統的建造物群保存地区防災対策事業(土蔵修理)に対する助成	17,458	15,192	31,500	29,500	22,334	7,142
	観光拠点形成重点支援事業	64,000	53,629	8,600	8,600	8,159	△ 45,470
	旧森邸土蔵防災対策	21,500	20,822				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,215	40,220	40,220	△ 340	
20,000	20,000	20,000	0	
			△ 1,000	
20,215	20,220	20,220	660	
査定額	説明			
39,900	伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく補助			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・土蔵等修理事業への補助 3件 ・旧森邸土蔵修理 1件 ・吉島家住宅土蔵等修理 1件
評価等	・保存計画や防災計画、様々な伝建地区の調査報告などを基に保存修理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・保存計画、防災計画に基づき、今後も継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・土蔵等修理事業への補助 4件 ・吉島家住宅土蔵修理 1件
評価等	・保存計画や防災計画、様々な伝建地区の調査報告などを基に保存修理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・保存計画、防災計画に基づき、今後も継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課 予算要求ポイント	・歴史的町並み保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・多様な文化遺産の保存と利活用による地域活性化を進めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり		
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化遺産の活用や歴史街道の整備等により、郷土の歴史や文化を次代に伝える。 ・文化財指定されていない文化遺産や郷土の歴史文化などの保存、継承を支援するための制度を創設する。 ・記念物を良好な状態で保存管理するための環境を整備する。 ・美しいふるさと認証制度による郷土愛の醸成や保護活動を促進する。 ・市民への歴史文化の啓発 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史街道の調査・整備を行う。 ・伝統的建造物及びその周辺環境や無形文化遺産の調査、記録を行う。 ・ふるさと伝承記録として、伝承芸能等の映像記録を制作する。 ・天然記念物や史跡等の保存環境の整備を行う。 ・文化財標柱・説明看板等を整備する。 ・美しいふるさと認証団体を募集し認証する。 ・歴史講座を開催する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
美しいふるさとの認証団体数(累計)	119団体	127団体	150団体

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		14,080	10,848	18,180	18,312	3,815
特定財源	国費 (歴史的風致活用事業費1/2)	250	0		3,998	3,998
	県費 (祭屋台及び伝統文化保存・復刻調査事業費1/2、地域ブランド創出事業費1/2)				1,600	1,600
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、景観まちづくり刷新事業雑入)	7,100	5,749	6,300	6,300	△ 4,047
一般財源		6,730	5,099	11,880	12,012	2,664
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと伝承記録制作	1,000	0	1,000	1,000	167
	歴史街道調査・整備	1,000	0	1,000	1,000	441
◎ 2	日本遺産の活用	10,000	8,899	11,800	11,800	1,702
◎ 1	高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査			2,000	2,000	1,404
	歴史講座の開催					
	市指定文化財の国指定に向けた調査					
	歴史遺産、伝統文化保存活用事業	2,080	1,949	2,380	2,050	101

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		14,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,598	11,700	11,700	△ 6,480	
	1,050	1,050	1,050	
1,550	1,900	1,900	△ 4,400	
10,048	8,750	8,750	△ 3,130	
査定額	説明			
1,000				
1,000				
4,000				
2,000				
350	世界文化遺産登録推進事業費より移行			
2,100				
1,250				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・美しいふるさと認証 7団体 ・天然記念物保護管理(臥龍のサクラ、小鳥峠ミズバショウを含む湿原植物群) ・文化財説明看板等製作 3箇所 ・ふるさと伝承記録制作 1件(福地のへんべとり)(歴史の風致維持向上委員会にて実施) ・無形文化遺産、日本遺産の活用(AR看板の整備 10箇所) 	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の貴重な歴史遺産の保護・保存が図られ、郷土学習への活用や伝統文化の継承、保護意識の高まりがみられた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語化表記の普及も踏まえつつ、計画的な説明看板等の設置を全市的に行っていく。 ・引き続きふるさと伝承記録として、地域の貴重な無形民俗文化財等の伝承記録を制作する。 ・引き続き美しいふるさと認証団体の募集と認証を行う。 ・歴史街道整備については、今後も計画的に実施する。 ・日本遺産の活用を推進する。 	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・美しいふるさと認証 8団体 ・天然記念物保護管理(臥龍のサクラ、小鳥峠ミズバショウを含む湿原植物群) ・文化財説明看板等製作 3箇所 ・ふるさと伝承記録制作 1件(朝日青屋獅子、西洞獅子)(歴史の風致維持向上委員会にて実施) ・無形文化遺産、日本遺産の活用(AR看板の整備 7箇所) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の貴重な歴史遺産の保護・保存が図られ、郷土学習への活用や伝統文化の継承、保護意識の高まりがみられた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語化表記の普及も踏まえつつ、計画的な説明看板等の設置を全市的に行っていく。 ・引き続きふるさと伝承記録として、地域の貴重な無形民俗文化財等の伝承記録を制作する。 ・引き続き美しいふるさと認証団体の募集と認証を行う。 ・歴史街道整備については、今後も計画的に実施する。 ・日本遺産の活用を推進する。 	

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保存 ・日本遺産等の活用
担当課 予算要求ポイント	・伝統文化や文化財等の調査・記録による保存・継承と活用
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 歴史講座の開催にかかる経費を世界文化遺産登録推進事業費より移行
市長査定 考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 文化財課
枝番・内容	1 高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線	2356	
		<input type="checkbox"/>		目		7	文化財費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・かつて存在していた高山祭屋台や支所地域に存在する屋台、失われつつある伝統行事などの調査を行うことにより、歴史的経緯を把握し価値づけを行い、その重要性を再認識するとともに意識高揚を図る。	概要	・火災等により失われた屋台や未指定屋台、現在失われつつある伝統行事等の調査(3年間)
----	---	----	--

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	財務部査定額	2,000
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	2,000
決算額		1,404
対前年度増減額(決算)		1,404

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	2,000
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査 実測、作図、構造解析等 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度 <ul style="list-style-type: none"> かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査 5月 調査委託 6月 地域説明会 2月 報告書の作成 平成31年度 <ul style="list-style-type: none"> 文化財未指定屋台の調査 平成32年度 <ul style="list-style-type: none"> 屋台の復興など文化財活用の検討 文化財指定や保護措置の検討 	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝日地域屋台実測調査 高山祭屋台構造調査 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査の過程で発見した胴幕について報道発表を行い各紙掲載された。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 平成30、31年度の2か年で調査を行う。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査 実測、作図、構造解析等 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月 委託先との調整 8月 調査事業 3月 報告書の作成 	

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	文化財課	
枝番・内容	2 日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査(国府・高根)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線			2356
		<input type="checkbox"/>		目		7	文化財費	作成年月			R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の魅力体感ツアーを通じて洗い出した市民が誇りに思う資源について、地域住民等とともに地域活性化策を検討し、活用に必要なソフト・ハード両面での環境整備等を行う。	概要	・大学連携センターの活用 ・地域資源の発掘、評価及び活性化策の検討
----	---	----	--------------------------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	財務部査定額	1,800
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		1,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,800
	繰越	0
	補正等	0
	最終	1,800
決算額		1,800
対前年度増減額(決算)		1,800

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	700
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・地域資源の活用による地域活性化の方法や課題解決に向けた調査(大学連携センター活用) 日本遺産 国府荒城地区 重要農山村集落 高根日和田地区	
[スケジュール] ・5月 調査委託 ・6月 地域資源の調査・評価 ・8月 地域資源の調査、住民とのワークショップ ・1月 成果発表(課題の整理、解決方法の提案)	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・地域資源の活用による地域活性化の方法や課題解決に向けた調査(大学連携センター活用) 日本遺産 国府荒城地区 重要農山村集落 高根日和田地区 [評価等] ・地域住民や地元高校生との意見交換会などを行い一定の評価を得た。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・地域資源の活用による地域活性化の方法や課題解決に向けた調査(大学連携センター活用) 日本遺産 国府荒城地区	
[スケジュール] ・7月 調査委託 ・8月 地域資源の調査・評価 ・8月 地域資源の調査、住民とのワークショップ ・3月 成果発表(地域計画の提案)	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94770 高山祭屋台保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・多様な文化遺産の保存と利活用による地域活性化を進めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承		
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2354								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・江戸時代から続く日本有数の祭の一つとして数えられる高山祭の宝として、後世に残していく。	概要	・緊急に修理が必要なものから、順次修理を行う。
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	79.4%	78.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		40,000	36,555	40,000	40,000	38,918	2,363
特定財源	国費 (高山祭屋台等保存修理事業費1/2)	20,000	18,276	20,000	20,000	19,458	1,182
	県費 (高山祭屋台等保存修理事業費1/4)		5,000	5,000	5,000	5,000	0
	その他(高山祭屋台等保存修理事業費寄附金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	8,500	6,355	8,000	8,000	5,891	△ 464
一般財源		11,500	6,924	12,000	7,000	8,569	1,645
個票枝番	主な事業内容						
	高山祭屋台・屋台蔵の修理	40,000	36,555	40,000	40,000	38,918	2,363

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
39,539	40,000	40,000	0	
19,766	20,000	20,000	0	
5,000	5,000	5,000	0	
3,952	4,600	4,600	△ 3,400	
10,821	10,400	10,400	△ 1,600	
査定額	説明			
40,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・大国台、石橋台、龍神台 修理 ・金鳳台屋台蔵 修理
評価等	・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・大国台、宝珠台、八幡鳳凰台、龍神台、麒麟台、布袋台 修理 ・五台山屋台蔵 修理
評価等	・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課 予算要求ポイント	・国指定重要有形民俗文化財高山祭屋台及び屋台蔵の計画的な保存修理の実施 ・屋台修理技術等の伝承

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94780 市史編纂事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郷土の歴史を次代に伝える。	概要	・高山市史の編纂、刊行 ・編纂調査成果の公開、活用
----	----------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,934	9,176	10,434	10,434	9,807	631
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(市史編纂事業雑入)	500	415	500	500	492	77
一般財源		9,434	8,761	9,934	9,934	9,315	554
個票枝番	主な事業内容						
	新高山市史の編纂、発刊	9,934	9,176	10,034	10,034	9,791	615
	古文書解説等指導			400	400	16	16

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,673	10,434	10,434	0	
500	500	500	0	
11,173	9,934	9,934	0	
査定額	説明			
10,034				
400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市史本編として「幕府直轄地時代編」1巻300冊を発刊した。
評価等	・市史編纂の調査成果を活用した講座等の開催により、市民の郷土の歴史文化に対する関心を高めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市史本編として「近・現代編」1巻300冊を発刊した。
評価等	・市史編纂の調査成果を活用した講座等の開催により、市民の郷土の歴史文化に対する関心を高めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94800 飛騨高山まちの博物館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民や観光客が気軽に集い憩う中で、城下町高山の歴史や文化に触れることにより、郷土愛の醸成を図る。 観光客に高山の歴史を感じてもらうことで高山の魅力を知ってもらい、リピーターを増やす。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 城下町高山を中心とした歴史文化について資料収集、調査研究、展示、教育普及などの活動を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
飛騨高山まちの博物館の来館者数(年間)	184,273人	179,806人	225,000人
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	79.4%	78.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		26,893	24,116	27,663	27,244	22,430	△ 1,686
特定財源	国費(文化施設整備事業費1/2)	200	100				
	県費(ユニバーサルシート設置事業1/2)			0	0	126	126
	その他(文化施設使用料)	45	32	45	45	7	△ 25
一般財源		26,648	23,984	27,618	27,199	22,297	△ 1,687
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山まちの博物館の管理運営・特別展の開催	26,893	24,116	26,963	26,963	22,149	△ 1,967
	施設整備			700	281	281	281

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		29,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
33,056	30,193	30,193	2,530	
40	45	45	0	
33,016	30,148	30,148	2,530	
査定額	説明			
26,193				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特別展、企画展を開催 6回 歴史講座、体験教室等を開催 20回 施設利用者数 来館者数 184,273人 研修室利用者数 5,582人 閲覧室利用者数 1,853人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育を推進する教育施設として、また伝統的建造物群や城下町景観重点地域などの歴史的風致の維持向上の拠点施設としての運営を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 館内の案内表示を増やしたり、計画的に常設展示のリニューアルを行うことで、見やすく分かり易い学習環境を整備する。 児童生徒向けのワークシート等を作成し、学校での郷土学習や自主学習の支援を図る。 他の博物館や自治体、文化団体などとの連携による展示事業を実施し、幅広い分野での学習機会を提供する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特別展、企画展を開催 5回 歴史講座、体験教室等を開催 15回 施設利用者数 来館者数 179,806人 研修室利用者数 3,823人 閲覧室利用者数 1,267人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育を推進する教育施設として、また伝統的建造物群や城下町景観重点地域などの歴史的風致の維持向上の拠点施設としての運営を行った。 県博物館の移動展の実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 博物館の資料収集・調査研究の成果を、展示・講演会などで市民・来館者へ還元する。 館内の案内表示を増やし、計画的に常設展示のリニューアルを行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 博物館の資料収集・調査研究の成果を、展示・講演会などで市民・来館者へ還元する。
財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94810 文化財施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史に対して、興味、関心を深め、文化財愛護意識を高めるとともに、郷土の歴史を次代に伝える。 収蔵施設での文化財や歴史資料等の適正な保存・管理 発掘調査等出土品の整理・調査研究や考古学関係の講座・学習会等の開催により、郷土の歴史に対する理解を深める。 市有文化財施設等の安全・安心な利用を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による文化財施設の運営 文化財収蔵施設等の維持管理 風土記の丘学習センター等の管理運営
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	79.4%	78.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		52,027	50,296	51,339	51,939	48,912	△ 1,384
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)		293				
	県費 ()						
	その他(敷地占用料、文化財等公有振興基金繰入金)	194	200	194	194	190	△ 10
一般財源		51,833	49,803	51,145	51,745	48,722	△ 1,081
個票枝番	主な事業内容						
	文化財施設の管理	50,269	48,619	49,339	49,339	47,266	△ 1,353
	施設整備	1,758	1,677	2,000	2,600	1,646	△ 31

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		53,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
54,280	55,106	55,106	3,767	
194	3,694	3,694	3,500	
54,086	51,412	51,412	267	
査定額	説明			
51,606				
3,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理7施設入館者数 229,742人 風土記の丘学習センター夏休み縄文体験講座の開催 参加者 土器づくり講座 93人 勾玉づくり講座 169人
評価等	・資料の収集、展示等を通して、郷土の歴史に触れる場の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・施設の機能強化や展示等の充実を図り、郷土の歴史に親しめる環境づくりを行う。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理7施設入館者数 213,638人 風土記の丘学習センター夏休み縄文体験講座の開催 参加者 土器づくり講座 82人 勾玉づくり講座 156人
評価等	・資料の収集、展示等を通して、郷土の歴史に触れる場の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・施設の機能強化や展示等の充実を図り、郷土の歴史に親しめる環境づくりを行う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理施設をはじめ、文化財施設の事業の充実 風土記の丘学習センターの体験教室の充実
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	94830 飛騨高山まちの体験交流館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・体験型の施設として運営することにより、「学び」を主体とする飛騨高山まちの博物館と一体的な機能を発揮し、伝統文化伝承の拠点として歴史的風致の維持及び向上を目指す。	概要	・旧森邸等を活用した伝統的工芸品などの実演、体験、展示並びに文化体験等の実施 ・交流広場の提供による特産品PRイベントやまちなか活性化イベント等の実施
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	79.4%	78.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)				20,503	20,922	17,503	17,503
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(文化施設使用料)			370	370	320	320
一般財源				20,133	20,552	17,183	17,183
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	飛騨高山まちの体験交流館の管理運営			20,503	20,922	17,503	17,503

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		24,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,571	23,623	23,623	3,120	
435	435	435	65	
24,136	23,188	23,188	3,055	
査定額		説明		
23,623				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者数 来館者数 115,602人 研修室利用者数 358人 交流広場利用者数 16,628人 実演、体験実績 2,643人 交流広場イベント 延べ14日
評価等	・伝統産業や伝承芸能などの振興、市民・観光客の交流と回遊性の向上を図る施設として、実演、体験の運営や交流広場を利用したイベントが実施され、利用促進に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・飛騨高山まちの体験交流館の運営にかかる経費を計上
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	94830 飛騨高山まちの体験交流館管理事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 文化財課
枝番・内容	1 飛騨高山まちの体験交流館の管理運営		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線	2356	
		<input type="checkbox"/>		目		8	文化財施設費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・体験型の施設として運営することにより、「学び」を主体とする飛騨高山まちの博物館と一体的な機能を発揮し、伝統文化伝承の拠点として歴史的風致の維持及び向上を目指す。	概要	・旧森邸等を活用した伝統的工芸品などの実演、体験、展示並びに文化体験等の実施 ・交流広場の提供による特産品PRイベントやまちなか活性化イベント等の実施
----	---	----	--

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	財務部査定額	20,503
主な経費	・賃金	
	・光熱水費等維持管理費	
	・企画運営の委託	
	・機械器具借上	
対前年度増減額(当初予算)		20,503

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	20,503
	繰越	
	補正等	419
	最終	20,922
決算額		17,503
対前年度増減額(決算)		17,503

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	23,623
主な経費	・賃金	
	・光熱水費等維持管理費	
	・企画運営の委託	
	・機械器具借上	
対前年度増減額(当初予算)		3,120

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理 体験交流館における実演、体験等の企画運営 休憩所、交流広場の提供 研修室等の貸し出し 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月 開館、カフェのオープン(プロポーザルによる選定) 年間を通じた実演、体験等の企画運営 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年7月18日開館 体験交流館における実演、体験等の企画運営を(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会へ委託し実施 休憩所の活用をプロポーザルにより業者決定し、カフェ高山テラスがオープン 研修室や交流広場の貸し出しを実施 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 一役一刀彫の実演体験や交流広場でのイベントなどを通して、伝統産業に親しみを持ってもらうことや市民と観光客の交流が図れた 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な施設の維持管理を行う 施設の利用を促進する <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理 体験交流館における実演、体験等の企画運営 休憩所、交流広場の提供 研修室等の貸し出し 	
<p>[スケジュール]</p> <p>交流広場のイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月 清見クラフト 6月 岐阜県国際交流センター設立30周年記念事業 7月 高山左官フェスティバル 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定